

連続穴用架台 LA 取扱説明書

「**▲警告**」 : 誤った取扱いをした時に、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

「**▲注意**」 : 誤った取扱いをした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容のご注意。

【1】 警告および注意

- ◎ ご使用前に、この「警告および注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◎ 「連続穴用架台 LA(以下、架台)」は、コアドリルなどと組み合わせて使用します。
コアドリルおよび各オプション品の取扱説明書をよく読み、指示に従って正しく使用してください。
- ◎ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

▲ 警告

1. この架台は、コアドリル「SPJシリーズ」「SPFシリーズ」「SPNシリーズ」「SPZシリーズ(CL-493仕様)」用に設計されています。その他のコアドリルでは使用できません。
2. 高所での作業は、関係法令に従って作業してください。
 - ◎ 壁面穿孔作業においては、架台が落下すると危険ですので、落下防止対策を行って下さい。
3. トラックレールは、しっかり固定してください。
 - ◎ 正しく固定することは、非常に重要です。固定がきちんとは行われていないと、穿孔中にガタつき、ダイヤモンドコアビットが損傷する恐れがあります。また、ダイヤモンドコアビットがかみこんで損傷する恐れがあります。
4. 安全の為、トラックレール 1200LA 1本につき、4ヶ所のアンカー固定を行ってください。600LAでは2ヶ所、1800LAでは6ヶ所となります。
5. トラックレールから架台の脱落に注意してください。
 - ◎ 旋回レバーが閉方向に正しく固定されていないと、ローラがトラックレールのプレートから外れる恐れがあり大変危険です。
 - ◎ トラックレールの端面まで走行した場合、架台のフィードギヤとトラックレールのラックギヤのかみあいはずれると、架台が落下する恐れがあり大変危険です。
6. 穿孔時は、架台のレベルボルトを適度に締付けてください。
 - ◎ レベルボルトの締付けが弱い場合、穿孔中にドリルがガタつき、ダイヤモンドコアビットが損傷する恐れがあります。また、ダイヤモンドコアビットがかみこんで損傷する恐れがあります。
 - ◎ レベルボルトの締付けが強い場合、トラックレールのアンカーが抜けたり、架台が損傷する恐れがあります

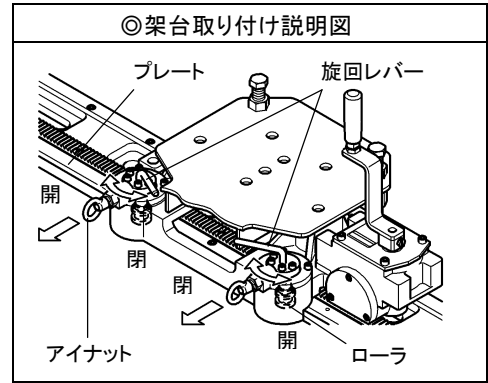
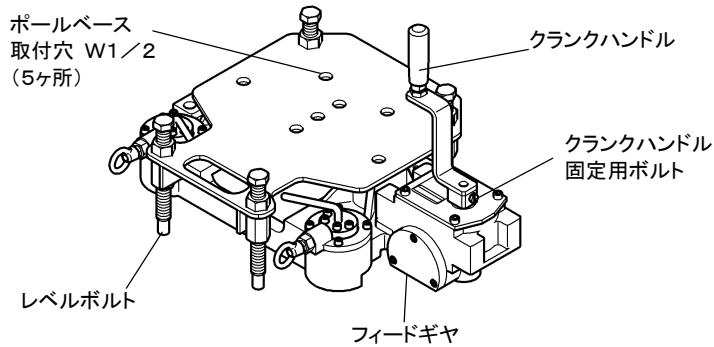
▲ 注意

1. 施工場所へは、トラックレールを最初に設置した後、架台をトラックレールに取付けてください。
2. トラックレールのレベル調整を行ってください。
 - ◎ 六角棒レンチ(5mm)を使って、トラックレールの六角穴付止ねじ(1200LAの場合は10箇所)を上下させてトラックレールが歪まないようにレベル調整を行ってください。また、トラックレールを2本以上連結させる場合は、つなぎ目がずれたり離れたりしないように、レベル調整を行ってください。

【2】 梱包内容

- ◎連続穴用架台 LA … 1ヶ
- ◎クランクハンドル … 1ヶ
- ◎取扱説明書 … 1ヶ

【3】 各部の名称

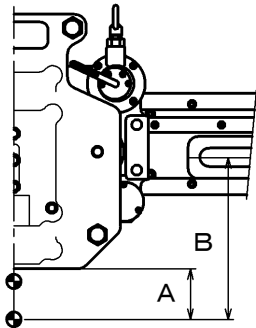


【4】 仕様

- ◎ クランクハンドル1回転あたりの移動量 … 約8mm
- ◎ 質量 … 14.5kg
- ◎ G.L.からポールベース取付面までの高さ … 115.5mm

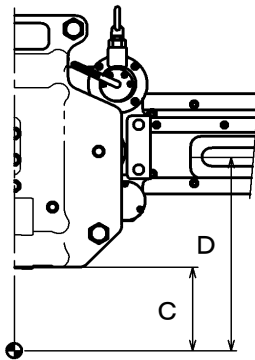
【5】 使用方法

- ◎ ウォールカッターによる切断端部処理を行う場合は、使用したトラックレールに架台およびコアドリルを取付け、穴あけを行ってください。
- ◎ 連続穴を施工する場合は、下表を参照にトラックレールのアンカー固定を行ってから、穴あけを行ってください。
- ◎ トラックレールに架台を取り付けのときは、アイナットを引いて旋回レバーを「開方向(外向き)」に回し、任意の位置でプレートに、ローラをはめ込み、アイナットを引いて旋回レバーを「閉方向(内向き)」にしてください。4個のローラとプレートがかみあい、アイナットの先のピンが旋回レバーにはまりこんだことを確認してください。
- ◎ 各コアドリルの穴あけ径は、コアドリルの取扱説明書の指示に従ってください。



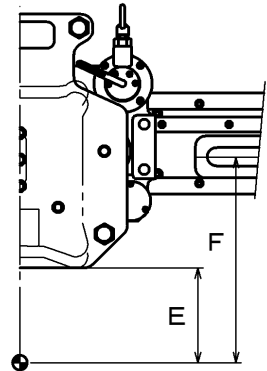
SB-401(□40)使用時

SPJ-122/123シリーズ	
A	B(アンカー位置)
66	213±50



SB-493(□49)使用時

SPF-161/181シリーズ	
C	D(アンカー位置)
111	257±45



SB-491(□49)使用時

SPF-161/181シリーズ	
E	F(アンカー位置)
125	271±15

SB-461(□4046)使用時

SPJ-120/121シリーズ	
A	B(アンカー位置)
68	214±50

SPN-201/202シリーズ	
E	F(アンカー位置)
131	278±15

SPZ-250/252シリーズ	
E	F(アンカー位置)
144	291±15



株式会社コンセック

〒 733-0833 広島市西区商工センター4-6-8 TEL (082) 277-5451 FAX (082) 278-6389

E2290-0